

令和6年度 第3回 学校運営協議会

県立新宮高等学校

日時：令和7年2月20日(木)

出席者：委員9名、事務局(本校教職員)8名

概要

- ① 令和6年度活動報告(全日制進路状況・定時制)
- ② 学校評価について(全日制・定時制)
- ③ 生徒との懇談会「新宮高校をさらに良い学校にしていくために必要なこと」をふまえて

協議した主な内容

- ① 全日制課程の進路状況では、民間就職で希望者全員が内定を得ており、公務員試験でも合格者が多く出ていること、進学については総合型選抜や学校推薦型選抜において大学入学共通テストを利用した合格者が増加したことなどが報告された。定時制課程の状況としては、落ち着いた環境で授業が行われていることや学年を越えた交流が増えていることなどが報告され、状況が共有された。
- ② 学校評価について、全日制課程では、重点目標のうち(1)主体的な学びの推進(2)外部機関との連携の中で学びの質をどう高めるか(3)キャリア教育の充実(4)家庭や地域との連携、を取り上げた。生徒の発表力を育てるプログラムが必要であることや、既存の活動の意義を見直し、新たな取組に繋げていくことなどが確認された。定時制課程では、重点目標のうち(1)生徒の様子と学習環境(2)進路指導(3)自己決定の支援(4)外部機関との連携を取り上げた。生徒の活動をサポートし、自己決定力を育てることや、生徒が積極的にチャレンジできる環境を整備していくことなどが確認された。
- ③ 前回の生徒との懇談をふまえて、教育の質を向上させるための具体的な方策について協議した。学びのアウトプットを推進する機会を設けていくこと、生徒自身の当事者意識を駆り立てる授業作りをすること、発表力を育成するために論理的思考と相対化思考をバランスよく鍛えること、学校行事の特色化を通じて生徒の学びを深めること、地域・保護者・外部機関との連携を強化することなどが挙げられた。

学校運営協議会委員 出席者(9名) (敬称略)

- ・西 哉素史(本校同窓会会長)
- ・丸山 範高(和歌山大学教育学部教授)
- ・前地 望(前本校振学会会長)
- ・赤岡 有紀子(小学生保護者)
- ・下村 史郎(本校校長)
- ・中谷 剛(新宮ユネスコ協会会長、元本校校長)
- ・中岸 由加(元本校振学会副会長)
- ・関谷 浩和(本校振学会会長)
- ・福田 哲也(新宮市立緑丘中学校校長)

出席した教職員(8名)

- ・橘 恭子(全日制教頭)
- ・丸本 宗(事務長)
- ・岩倉 真希(全日制教務部長)
- ・清岡 美喜(全日制進路指導部長)
- ・大須賀 淳志(定時制教頭)
- ・丹羽 泰一郎(全日制総務部長)
- ・藪 中 (全日制生徒支援部長)
- ・下平 崇弘 (全日制特別活動部長)